Doc Ref. FP31 Appl. No. 10/597,506

(19) 日本国特許庁 (JP)

印実用新案出願公開

⑩ 公開実用新案公報 (U)

昭57—24123

5DInt. Cl.3 B 60 K 17/04 17/10

B 62 D 55/00

識別記号 广内整理番号 ❸公開 昭和57年(1982)2月8日

7721 -- 3D 7721-3D 6927-3D

審查請求 未請求

(全 2 頁)

函クローラ走行装置の駆動部構造

21)実

願 昭55-101855

29出

願 昭55(1980)7月16日

勿考 案 者 砂田基毅

堺市石津北町64番地久保田鉄工

砂実用新案登録請求の範囲

伝動ケース3から突出させた駆動軸4の端部側 にクローラ駆動用スプロケット5を嵌着すると共 に、前記伝動ケース3とスプロケット5の間に、 前記馭動軸4に対するスプロケット5の位置決め 用のカラー13と、それの外部に位置させてフロ ーテイングシール 11を設けたクローラ走行装置 の駆動部構造であつて、前記カラー13として、 一端側が前記ケース3に嵌着のベアリング12に 接当すると共に他端側が前記フローテイングシー ル11の相対回動部aよりもやや内方に位置する. ものを備えさせ、前記カラー13の他端側に接当 株式会社堺製作所内

切出 願 人 久保田鉄工株式会社

大阪市浪速区船出町2丁目22番

圳

個代 理 人 弁理士 北村修

する板状スラストベアリング15を前記駆動軸4 に外嵌させてある事を特徴とするクローラ走行装 置の駆動部構造。

図面の簡単な説明

図面は本考案に係るクローラ走行装置の駆動部 構造の実施の態様を例示し、第1図はクローラ走 行装置の概略側面図、第2図は駆動部構造の断面 図であり、第3図は要部の拡大断面図である。

3 …… 伝動ケース、4 …… 駆動軸、5 …… クロ ーラ駆動用スプロケツト、11……フローテイン グシール、12……ベアリング、13……カラー、 15……板状スラストベアリング。



